

## 〇〇先生の探究ゼミ

**概要:** 担当していただく先生の大学時代の研究や興味のあること、生徒に伝えたいことなど、1つのテーマに焦点を当て、生徒が学年の枠を超えて先生と共に学ぶ場

**ねらい:** 探究ゼミを通して、生徒が幅広い分野に興味関心を持ち、自分らしいあり方や生き方とは何かを主体的に探究し「発見(気づき)」から「行動」に繋がる一助とする

10月11日(月)実施

河上先生の数学探究ゼミ『ゲーム理論』

### 実施内容:

- ・ゲーム理論の基本を学び、社会生活での様々なケースでナッシュ均衡を見つけるワーク
- ・応用として、確率の数式や経済学との繋がりについての説明

### 感想: (一部)

- ・「授業のときより詳しく解説を聞くと面白さが増しました！確率は1年の頃から苦手意識がありましたが、こういったことからめてやると楽しめそうな気がしました。もっと聞きたい！知りたい！！」
- ・「相手とのかけ引きによって自分の選択を考えなければいけない状況が面白かったです。最後の確立の話で、期待値まで深く計算するとある程度のことまで分かるのが、考えていて楽しかったです。経済学への興味が深くなりました。」
- ・「やっぱり河上先生の授業はわかりやすいですね。ゲーム理論、面白かったので自分でも勉強しようかな。また河上先生 何かやってください」



11月9日(火)実施

高木先生の探究ゼミ『修学旅行のテーマ学習を楽しもう!』

実施内容: 高木先生と生徒が2年前に行った修学旅行のテーマ学習、名古屋(尾張)と広島の地域比較の研究のプレゼンテーション

感想:(一部)

・「武士の時代に起きた出来事、文化の違いや武士同士の関係が現代の都市の形として残っていて、それが新たな産業やライフスタイルが生まれているのは、とても興味深くおもしろいと思いました。」(2年生)

・「堀川の福島正則像や名古屋城の刻印だらけの石垣、二の丸庭園が見たくなった。茶道部だったので上田流に興味があった。調べてみようかな・・・」(2年生)

・「学びを深めるためには、疑問・興味を持つことが大切だと分かった。実体験を通して、様々なことを比較しつつ、楽しそうに講義する高木先生に感動した。先生の講義にとても魅力を感じた。去年広島に行く前に聞くことができなかったことを非常に残念に思う。お茶がとても好きなので茶道について興味を持ちました。」(3年生)

(補足:LS所感)

今年の高木先生の探究テーマのお話、歴史の探究と数学を結び付けた解説、「学びは問いを立てて深めていくもの。疑問があるから吸収するんです。」など、高木先生の探究の姿勢に、参加した生徒と先生方が刺激を受けていたのが印象的だった。「沢山の先生のゼミを受けたい」とのリクエストコメントが複数の生徒からあった。

